

こいのぼりが園庭を泳いでいます。風が吹くと音を立てて泳いでくれます。このこいのぼりには最初、うろこがありませんでした。うろこのないこいのぼりを見て最初に「あれ？」と思ったのは、年長さんでした。年長さんが作ったうろこがこいのぼりを飾ると、今度は年中さんが、「自分たちも作りたい」とそれは楽しくうろこを作ったそうです。年長さんのうろこに刺激を受けたのでしょうか。

ビニールのままのこいのぼりでもいいと思っています。お子様からの声上がるから、うろこが付きました。園庭遊びに出てきた子どもたちが、いつも見上げています。



## 年長さん先生も奮闘！！

始業式、入園式から約1か月が経ちました。お家の方もお子様も、少しずつ、園生活に慣れていらっしゃるでしょうか。朝のお子様とご自分の準備、お子様の降園後のカバンの中を見て明日の用意…いつも、お子様の園でのスムーズな生活のためのご協力を本当にありがとうございます。



年長児のお子様には、「新しいお友だちが入園をしてくるけれど、どんなことに困っているか、どんなことを手伝ってあげたいかなど考えてほしい」とお願いしました。年長さんの観察の結果、「ママに会いたって泣いている」とわかり、そばに寄り添って



くれました。さらにお子様方から2歳児クラスや年少クラスで手伝いたいという声があり、ちょっと緊張気味に保育室に向かうと、みんなの前で一緒にチューリップの歌を歌ったり、絵本を読んでもくれたり、友だちとの心の距離をどんどん詰め自分から動く姿にたくましさを感じました。



職員も奮闘しています。「2週間という短い間で子どもがどんどん変わって、慣れていく姿に、自分も負けていられないという気持ちになります」「手遊びを1日一つを覚えようと頑張っています。子どもたちが喜んでくれるんです」と、新人職員も保育という仕事に奮闘しています。今月は、お子様の園での様子をしたためた「ほしのこ」を最終日にお渡しします。お子様一人ひとりを職員が見守ってまいります。



↑先生のピアノに合わせて、なんて嬉しそうに歌うのでしょうか!!

↓先生の周りに集まるお子様たち。話をしたり歌ったり花を見たり楽しそう。



→先生こいのぼりに手が届くの？



↑先生方も一生懸命お子様方を盛り上げます!!

